

放送部の活躍

令和7年6月18日

アナウンスや朗読、番組制作などの技術を競う「NHK杯全国高校放送コンテスト」の兵庫県大会決勝が、6月15日（日）に神戸市で行われました。

その翌日、中心メンバーで3年次の澤田 佳弥さん、辰巳 朋陽さん、武田 梓未さん（いずれも3-1）が報告に来てくれました。

澤田さんは「朗読部門」で、志村ふくみさんの著書『一色一生』の一節を読み、優秀賞を受賞、全国大会出場を決めました。染織家の志村さんが、様々な植物素材を用いて染物をしてきた経験から、色の原料となる植物、そして生命への畏敬や感謝などを綴っているこの作品について、澤田さんは、著者の思いをどのように表現するかを考えながら朗読したと教えてくれました。

また、来てくれた3人を中心に、部員が一丸となって制作した作品『真のまこと』は「創作テレビドラマ部門」で、なんと優勝！この部門の筆頭として全国大会出場です。

顧問の先生によると、この作品が上映された会場は感動に包まれていたとのこと、私も少し見せていただきましたが、人の「真心」を描き切った傑作だと思いました。本校の校舎で撮影されているところも嬉しいです。また、カメラワーク、演出、音楽など、部員の皆さんが力を結集して作られたものだということがよく伝わってきます。

全国大会が終わるまでは非公開ということですが、いつか生徒の皆さんに見てもらえる機会ができればいいなと思いました。

全国大会は7月21日から東京で開催されます。皆で応援しましょう。



全国大会出場、おめでとう!!